

●がん教育・普及啓発（がん教育推進会議）

めざす姿	■最終目標 児童、生徒が、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がんの予防や早期発見に注意を払っています。また、自分や身近な人ががんになっても、それを正しく理解し、向き合っている。 ■中間目標 発達段階に応じた系統立てたがん教育に取り組んでいる。
個別施策	・中学校・高等学校におけるがん教育の充実、推進 ・小学校（高学年）におけるがんに関する啓発活動の推進 ・がん教育の普及啓発の推進 ・がん対策全般に関する普及啓発の推進
平成30年度 取組	第1回 平成30年7月2日（月） 第2回 平成30年9月13日（木） 第3回 平成31年2月4日（月） 【がん教育総合支援事業の継続実施】 ※ 学習指導要領の改訂に伴う対応の継続 ○ 推進会議の開催（年3回開催） ○ 教材作成ワーキング会議の開催（年間6回開催） ○ 小学生用・中学生用がん教育啓発教材（リーフレット）の見直しと作成 ○ 「がん教育」研修会の実施（教職員対象、平成31年2月25日開催） ○ 小学校、中・高等学校のがん教育実施状況調査の実施 ○ 高等学校（モデル校5校）における外部講師を活用したがん教育の拡大実施
平成31年度 計画（案）	【がん教育総合支援事業の継続実施】 ※ 学習指導要領に対応した啓発活動 ○ 推進会議の開催（年3回開催予定） ○ 教材作成ワーキング会議の開催（年間6回程度開催予定） ○ 中学生用がん教育啓発教材（リーフレット）の活用に関する研修会（中学校教職員対象） ○ 「がん教育」研修会の実施（教職員対象） ○ 小・中・高等学校のがん教育実施状況調査の実施 ○ 高等学校（モデル校8校）における外部講師を活用したがん教育の拡大実施